

3 学年通信 ~The Last



卒業おめでとうございます



発行：岩手県立山田高等学校3学年
最終号 平成29年3月1日(水)発行

学年長・学年付：鎌野貴広

君達と過ごした3年間は本当に短く、あっという間に時間が過ぎてしまいました。しかし、この3年間は私にとってかけがえのないものであったことは間違いありません。

この3年間で、あちらこちらで復興関係の工事が目立つようになり、山田町の様子も大きく変わりました。卒業生である君達も、学校生活や多くの行事等を通し、この3年間で大きく変化を遂げたと思います。グラウンドの満開のさくら、クラスマッチをはじめ多くの行事に汗を流す生徒の笑顔、全校で盛り上がった野球応援、日常を忘れ、楽しんだ修学旅行、少しルーズだが気の優しい生徒たち…いまでも、まぶたを閉じると様々なことが思い出されます。本当に、毎日が忙しくも充実した日々を過ごさせてもらいました。このような楽しい時間をいっしょに過ごした生徒達も卒業をむかえ、3年間で大きく成長し、いよいよ社会に巣立ちます。在学中には、やりたい事を見つけられず悩むこともあったかもしれませんが、また、自分の思うようにならず、はがゆいところもあったと思います。しかし、夢中になれる『何か』を見つけ、一歩踏み出すことの大切さも理解しているはずですよ。もし、思うだけで行動に移さなければ、きっと結果はどうあれ、アクションをおこさなかった自分に後悔するはずですよ。あきらめずに続けていれば、きっと道は開けます。山田高校の卒業生として誇りを胸に社会に巣立ついま、皆さんが、いつの日か夢中になれる『何か』をみつけることを楽しみにしています。最後に、私がいつも心に留めていることを…。

『信をもって』

『人に交わるには、信をもってすべし。己(おのれ)人を信じて、人もまた己を信ず、人々相信じて、はじめて自他の独立自尊を實にするを得べし。』(福沢諭吉)

(人に)やさしくされたいのなら、優しくしよう。(自分を)信じてもらいたいのなら、人を信じよう。裏切られたくないのなら、自分も裏切らない人間になろう。人に好かれたいのなら、人を好きになろう。(こんな感じだろうか…)

仕事に就こうが大学に進もうが、どんな場面においても、重要であろう事は『人とのかわり』でしょう(良い意味でも悪い意味でも…)。つまり『人』ですね。これがものすごく大事になってきます。前文の福沢諭吉さんの言葉は、頭では理解していても、(未熟なもので)これがなかなか実行に移せていないのが私の現状…。実行するのは、亀の歩みのごとくゆっくりであったとしても、常に頭の片隅においておきたいものだと感じています。また、これから、社会という大海原へ漕ぎでる君たちの心にも留めてほしいことの1つであると思います。そうすることで人との関わりだけでなく、仕事も生活もいろんなことがうまくいくはずですよ。

”卒業おめでとう”

副学年長・3B副担任：佐々木伸良

卒業 おめでとう

卒業は旅立ちの時！それぞれの人生がこれから始まる時！楽しいことも、辛いことも必ずある。それはすべて自分の人生の糧となる。自分の可能性に挑戦せよ。

3A正担任：藤澤さやか

卒業おめでとうございます。限られた時間、環境に不平を言うことなく、縁を大切に、一生懸命生きて下さい。ひたむきに取り組む姿は周りを変え、未来を変えていきます。それから、たまに顔見せにくること！

3B正担任：木村優美

Congratulations on your graduation! 3年間で、本当に成長しましたね！たった3年間でこれくらい成長できたということは、これからの人生でどれくらい成長するか未知数です。楽しみですね♪

3A副担任：庄司英太郎

卒業おめでとう！この先社会に出て色々な事があると思います。辛いこともたくさんあるでしょう。そんな時どうすれば良いか、庄司先生からのアドバイスはただ一つ！どんな時もとにかく「楽しむ」ことです。笑顔を絶やさず真っ直ぐに！

学年付：畠山紗綾

「自分が何者であるかは持って生まれた才能で決まるのではない。自分がどういう選択をしたかで決まるのじゃ。」と、アルバース・タンフルトアが言っています。これからも選択の機会を大切に！卒業おめでとう。

学年付：湊祥之介

卒業おめでとうございます！

4月からそれぞれの道を歩むにあたり大事なものは、自分自身が選んだ道でどう頑張るかです。皆さんの可能性に期待しています。